

PROJECT Op. I
MK邸・小ホール・資料館計画

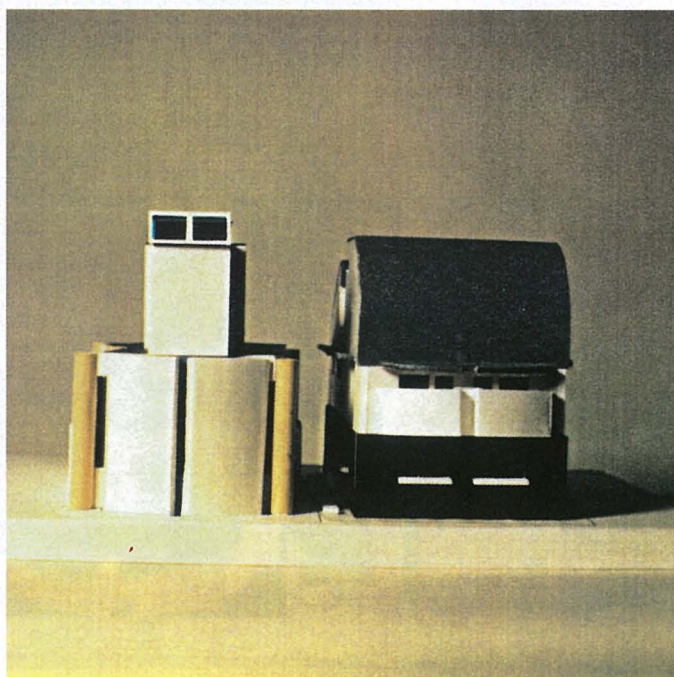
本 村 佳 久

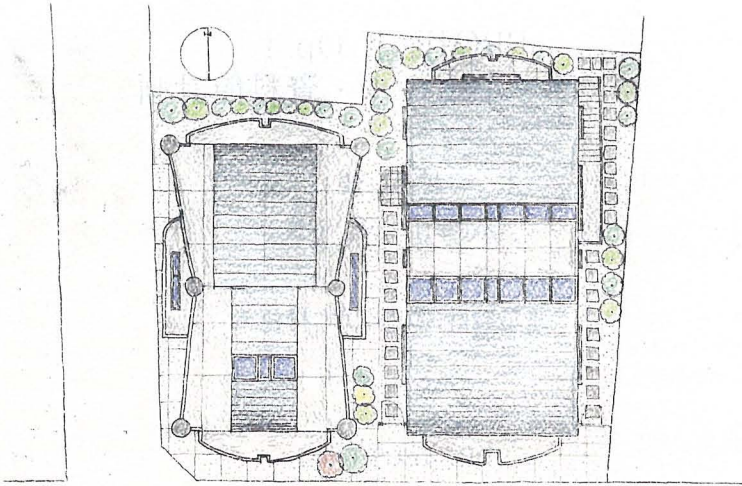
(2008年11月6日 受理)

建築設計・写真：本村佳久

PROJECT Op. I
Housing in Tokyo

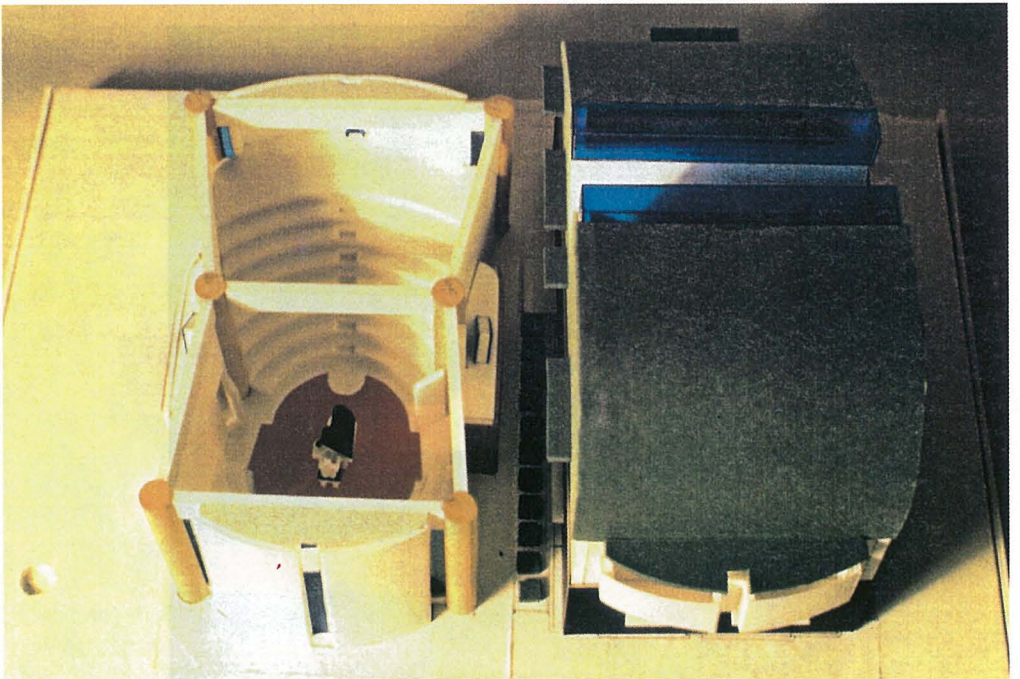
design・photograph：Yoshihisa MOTOMURA



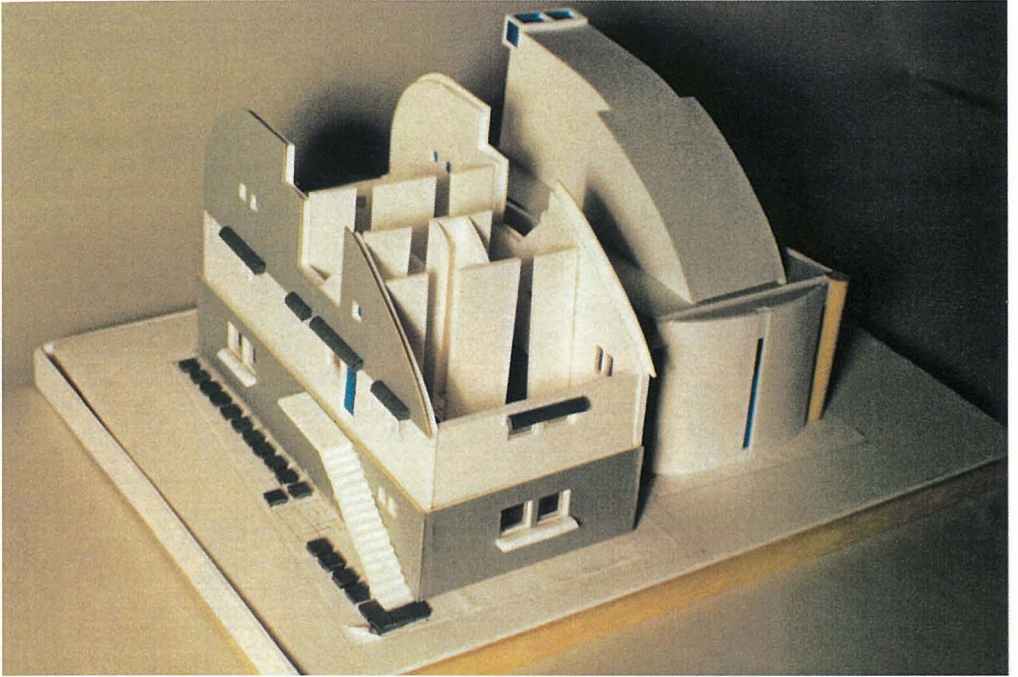


FLOOR PLAN 1:100 Aug. 79 Jpn.

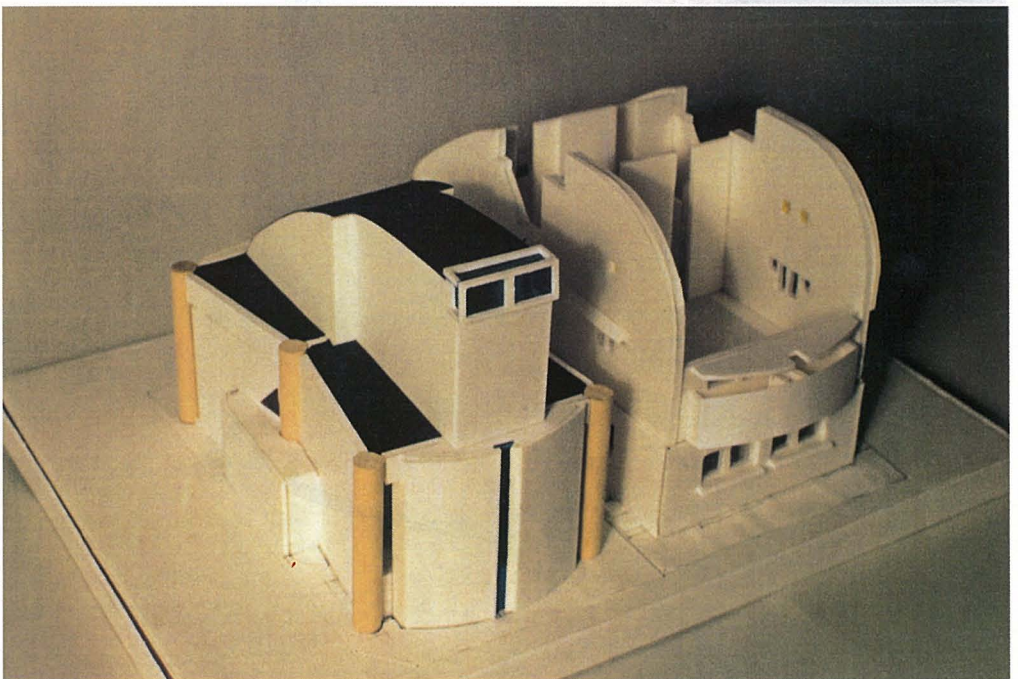
2



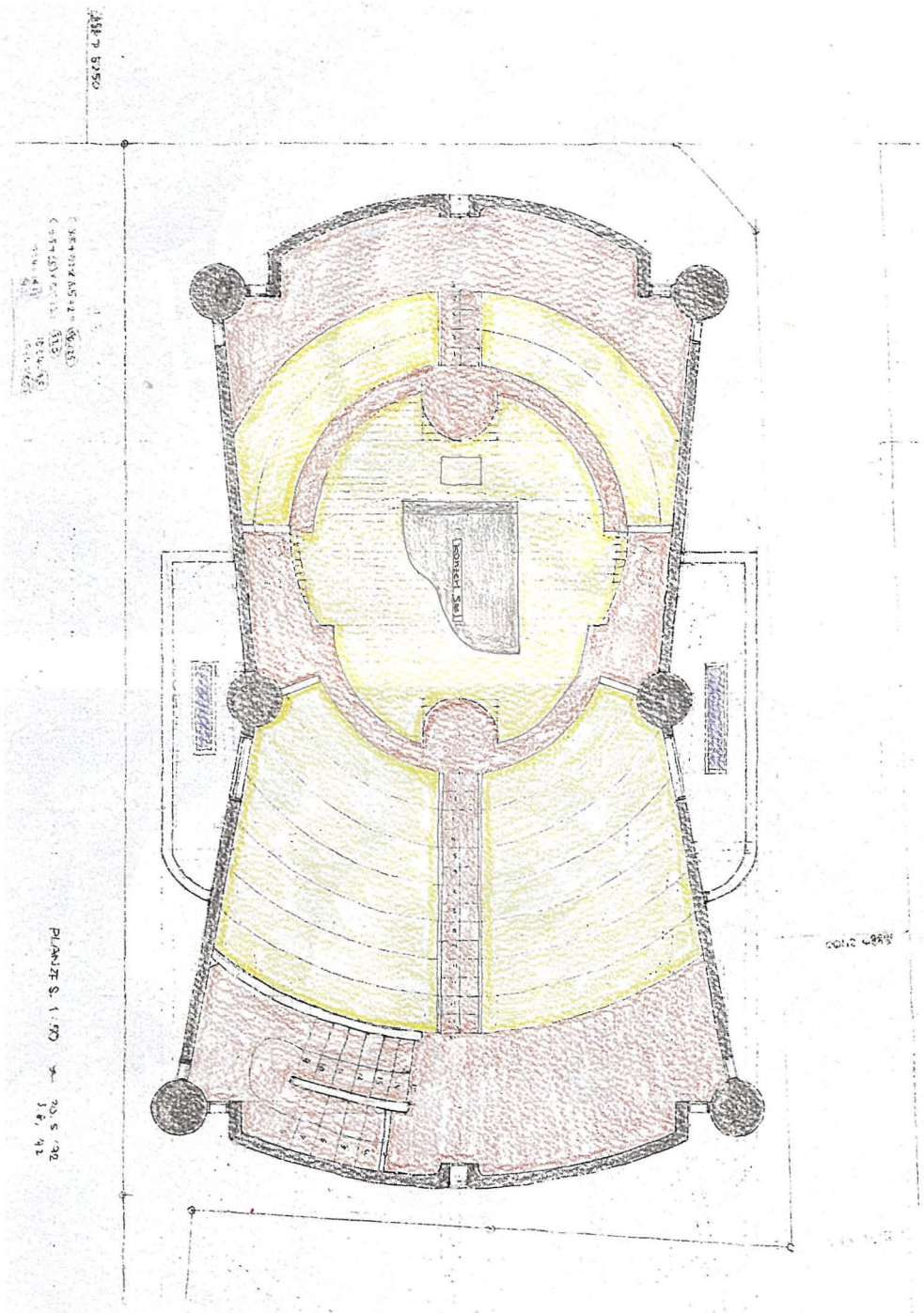
3

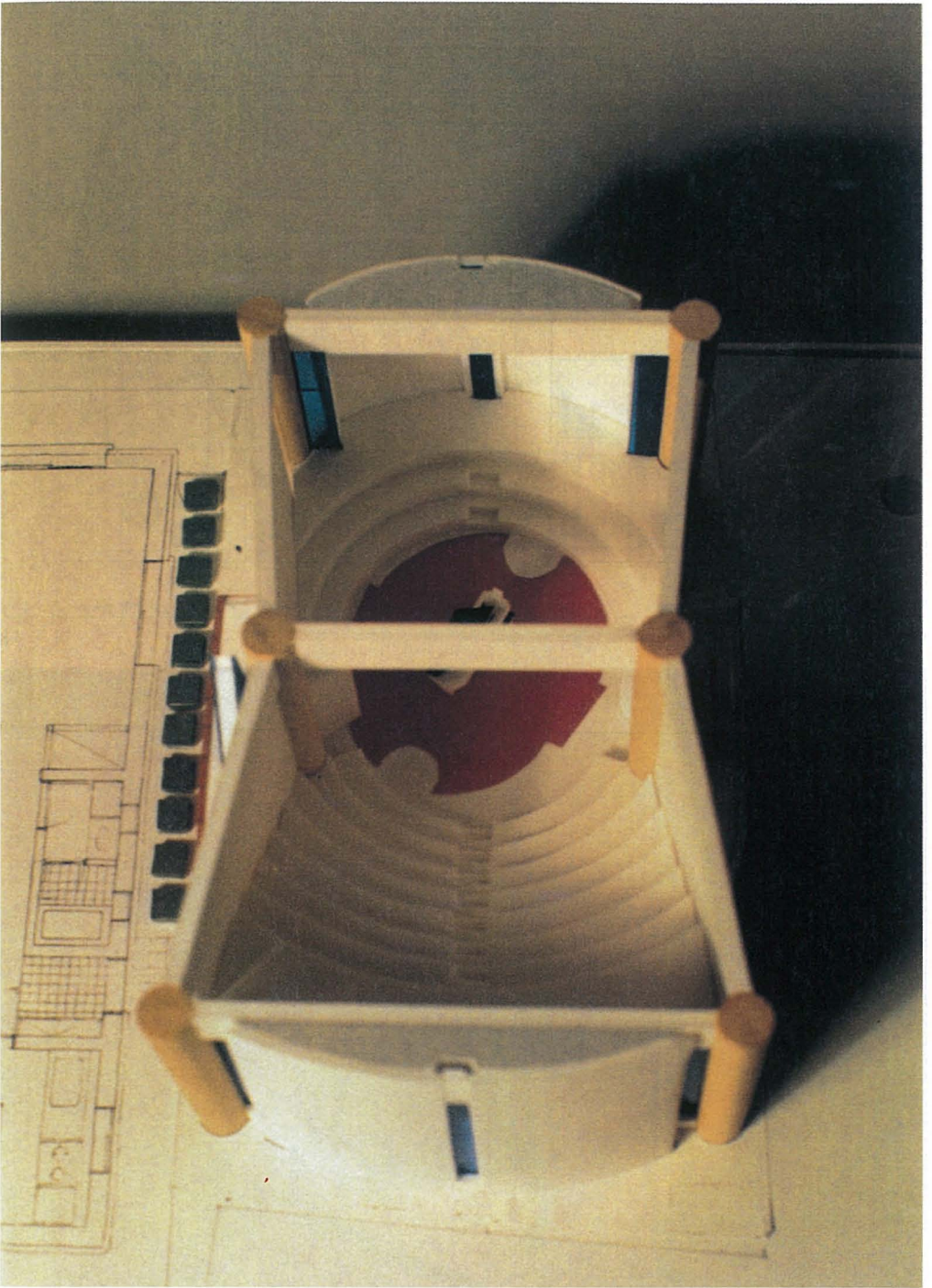


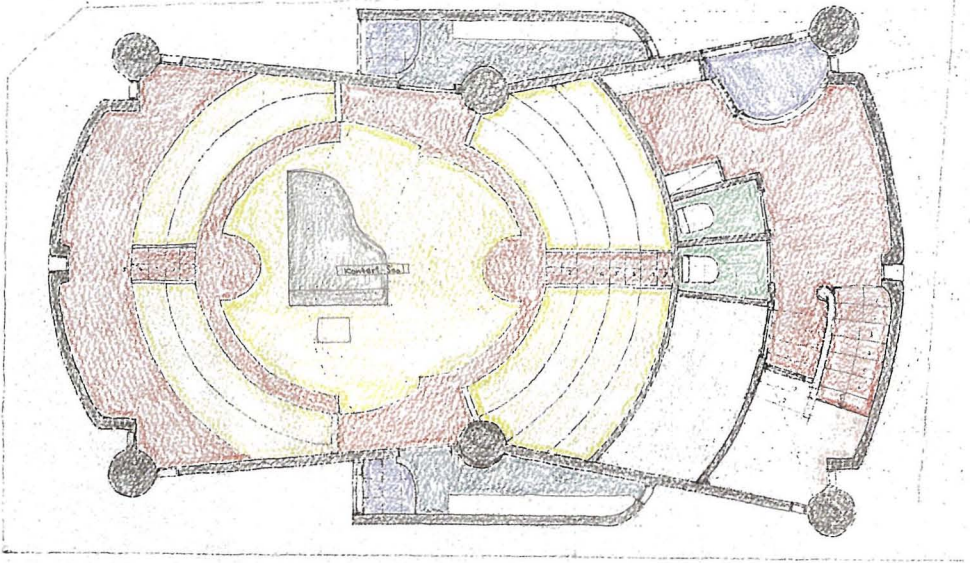
4



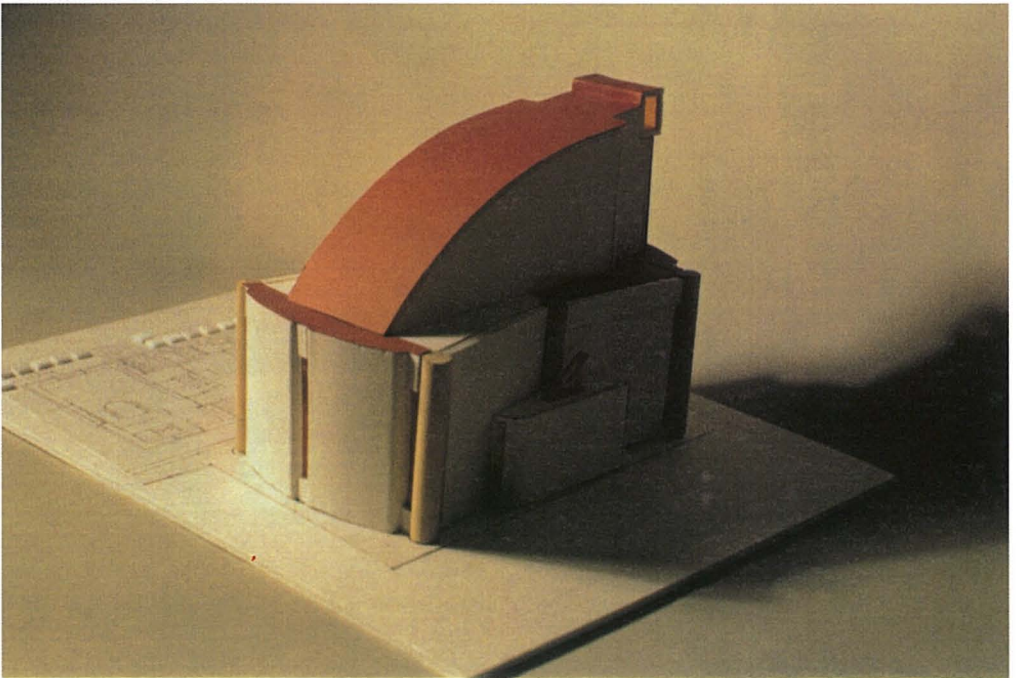
5

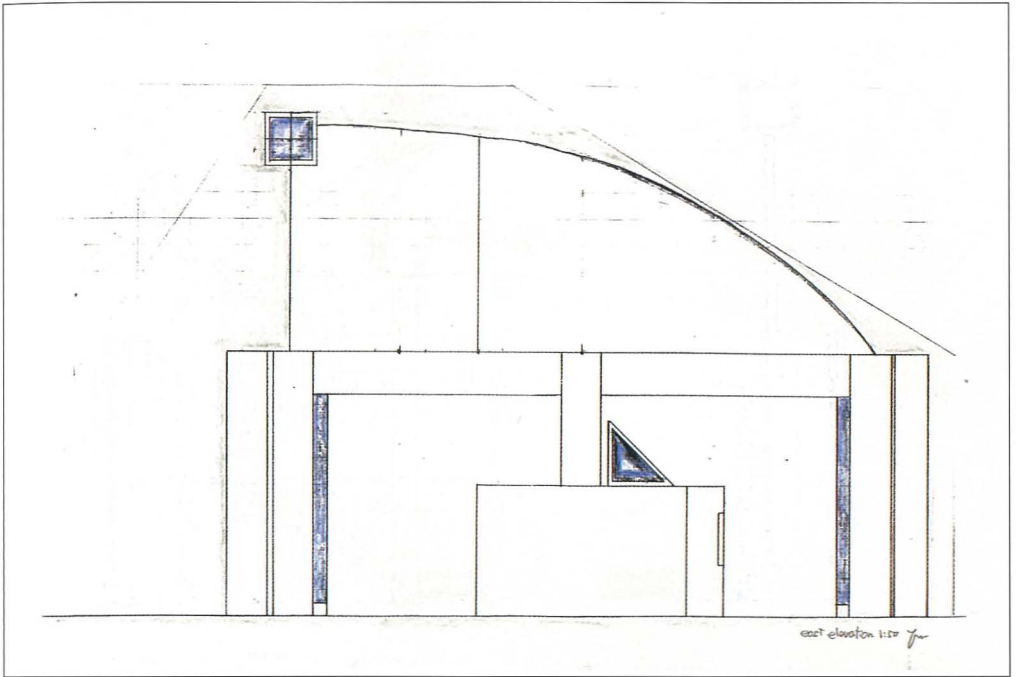




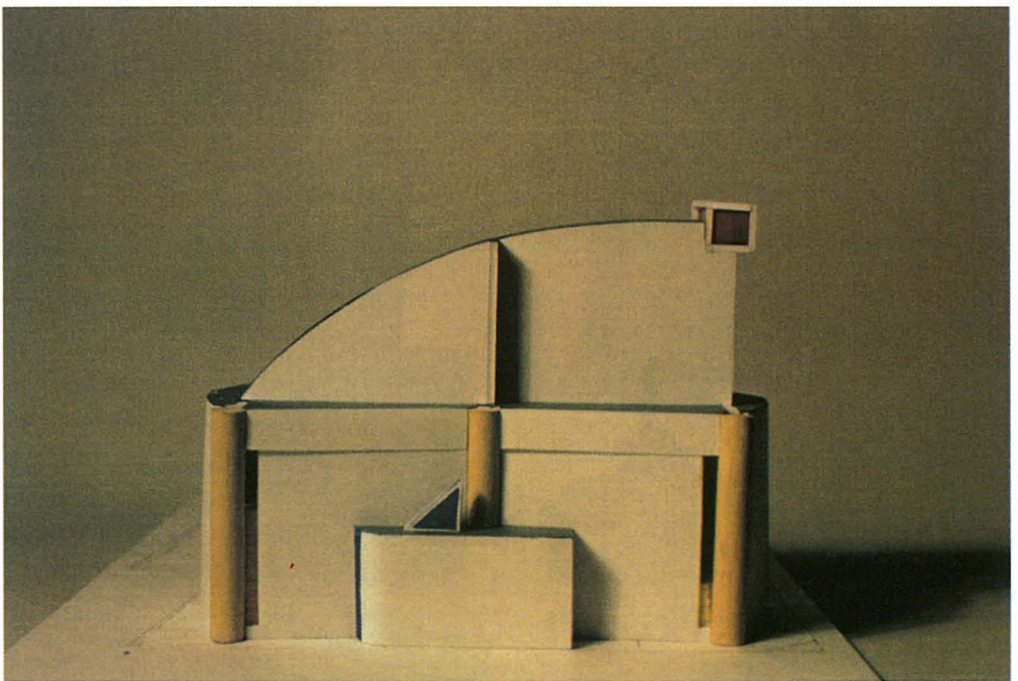


PLAN 5. 1:50 3. 8 '92 Jm

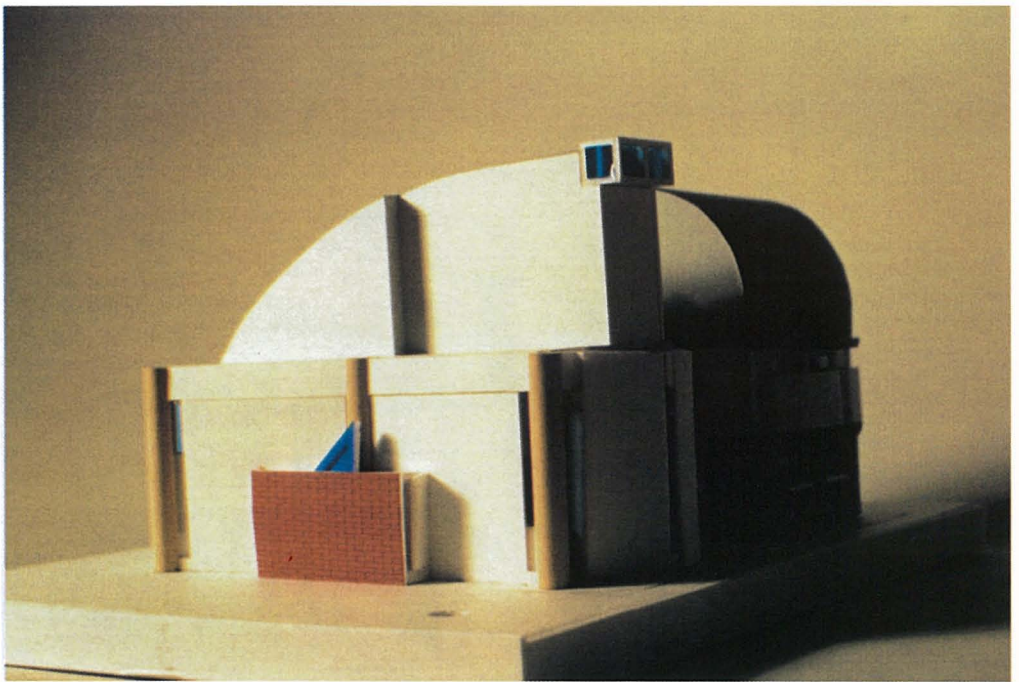
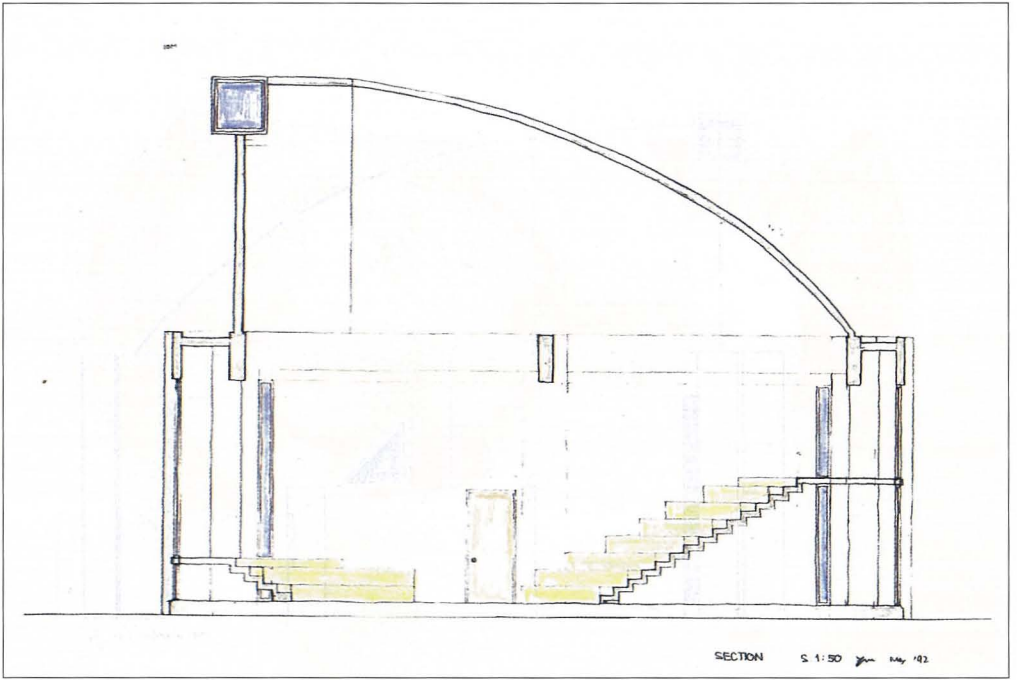


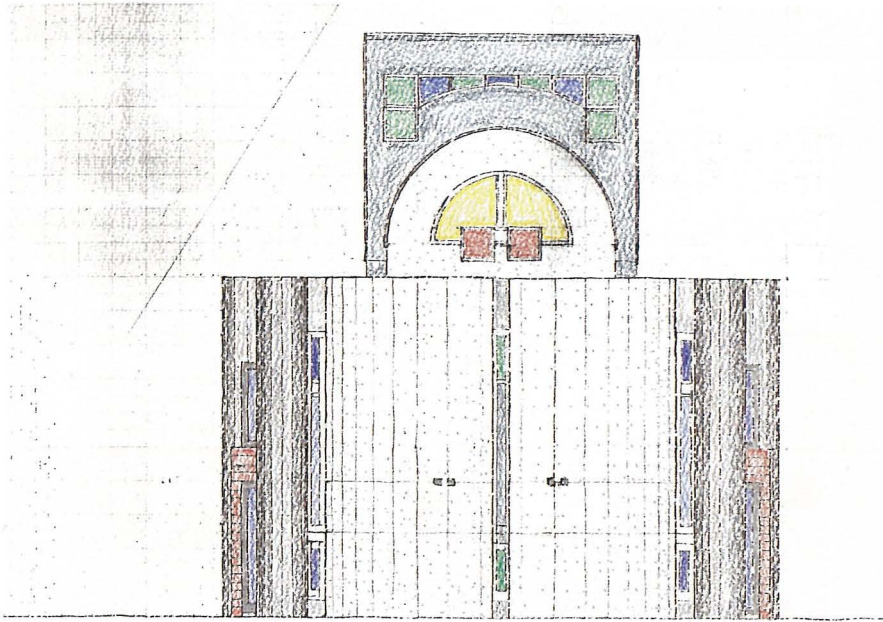


10

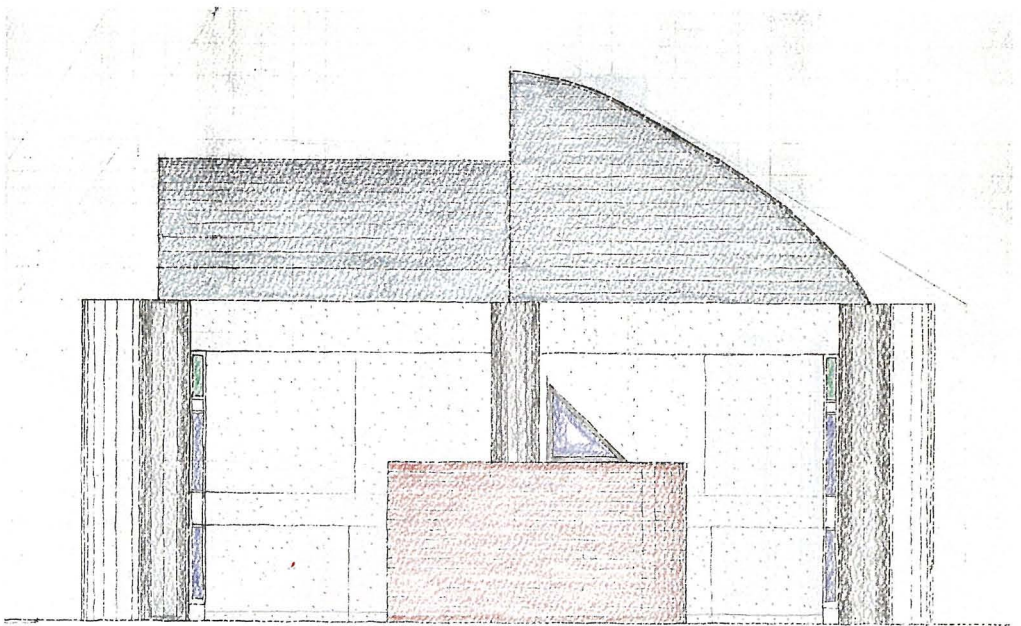


11

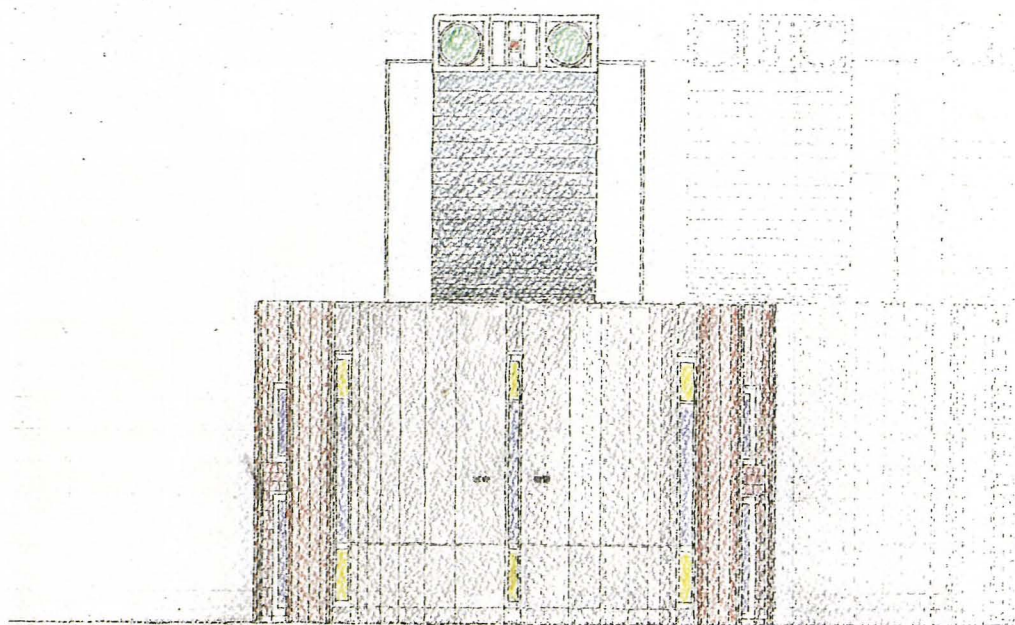




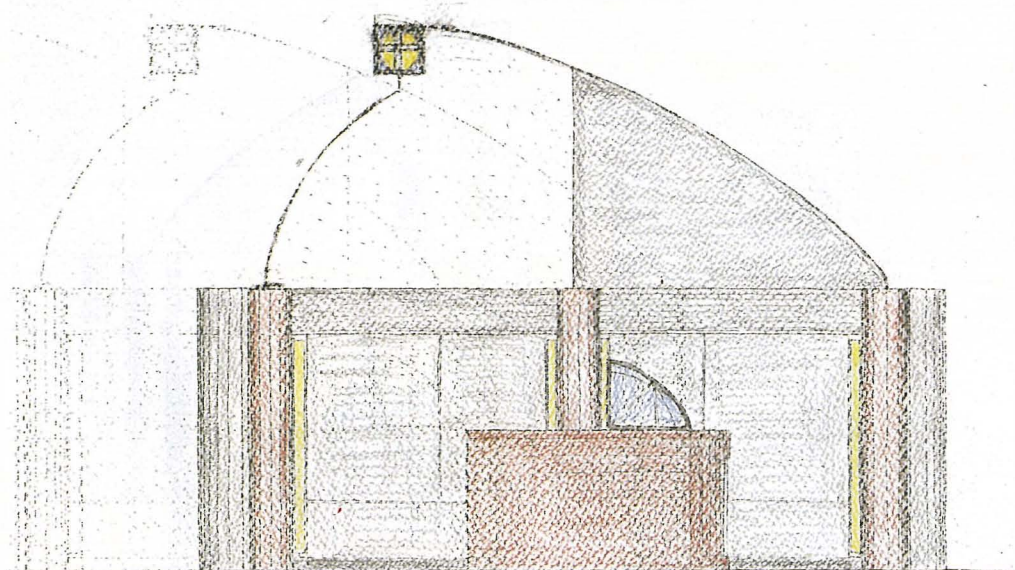
SOUTH ELEVATION S. 1/50 Jan 20.5.92



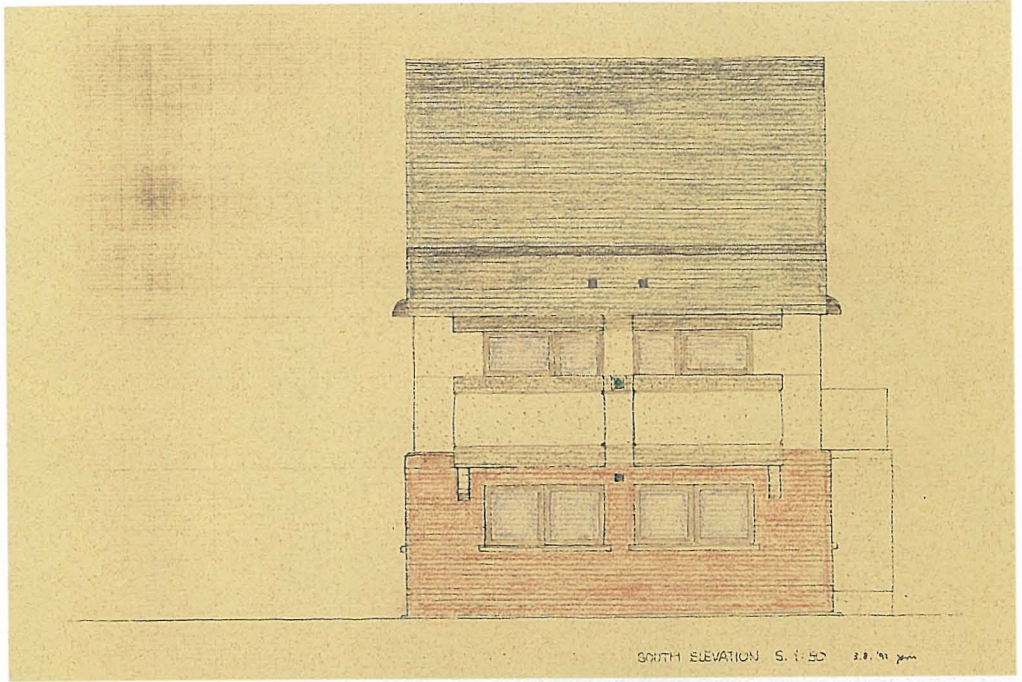
EAST ELEVATION S. 1/50 Jan 20.5.92



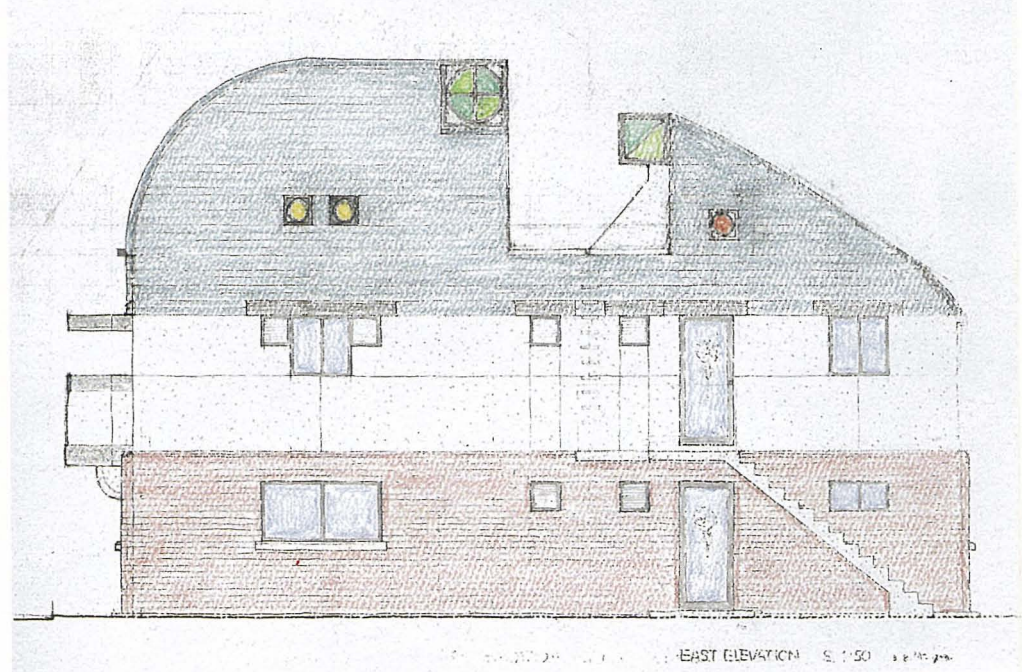
Country 516 1:50 2014/12/20



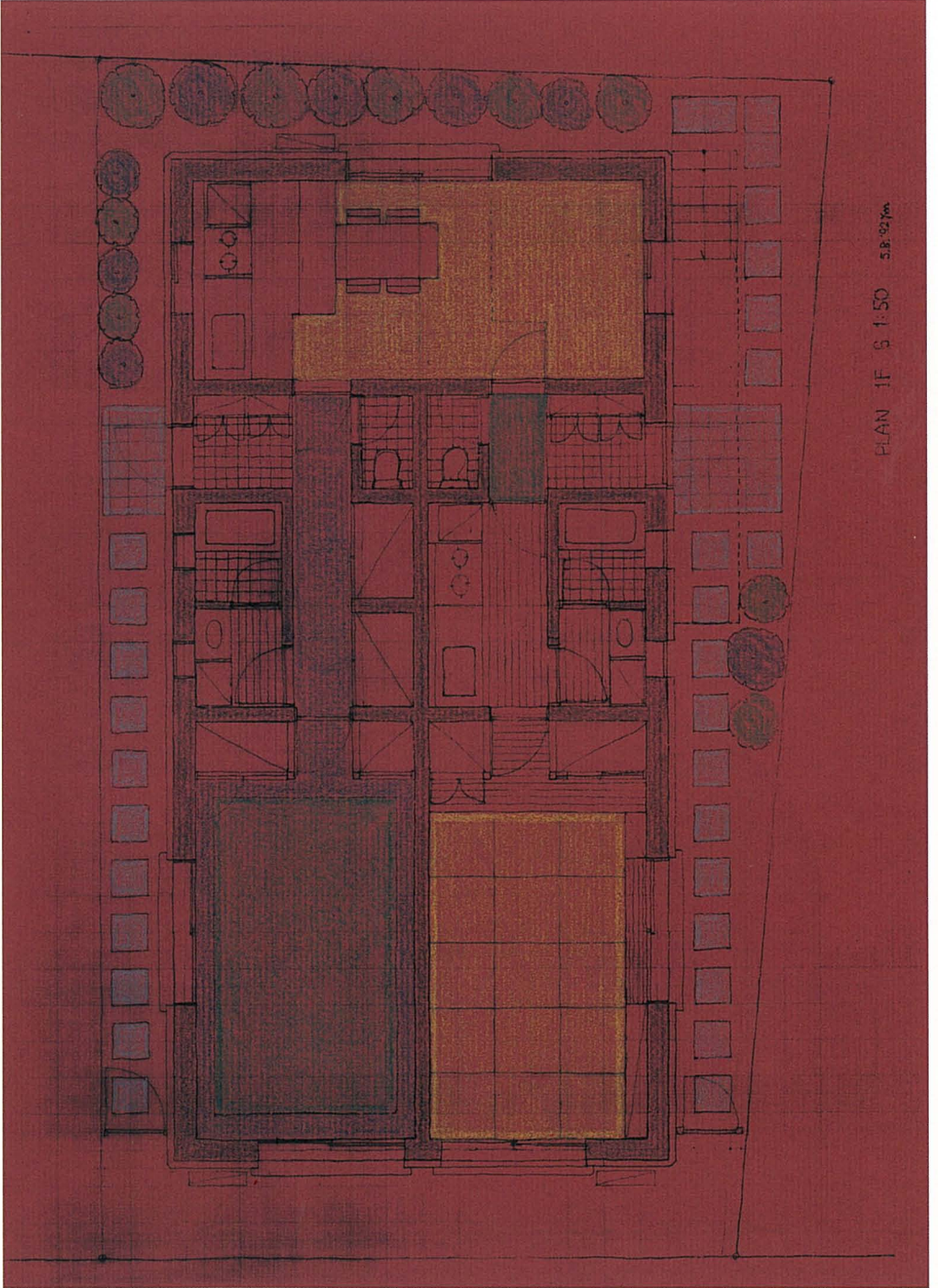
Country 516 1:50 2014/12/20



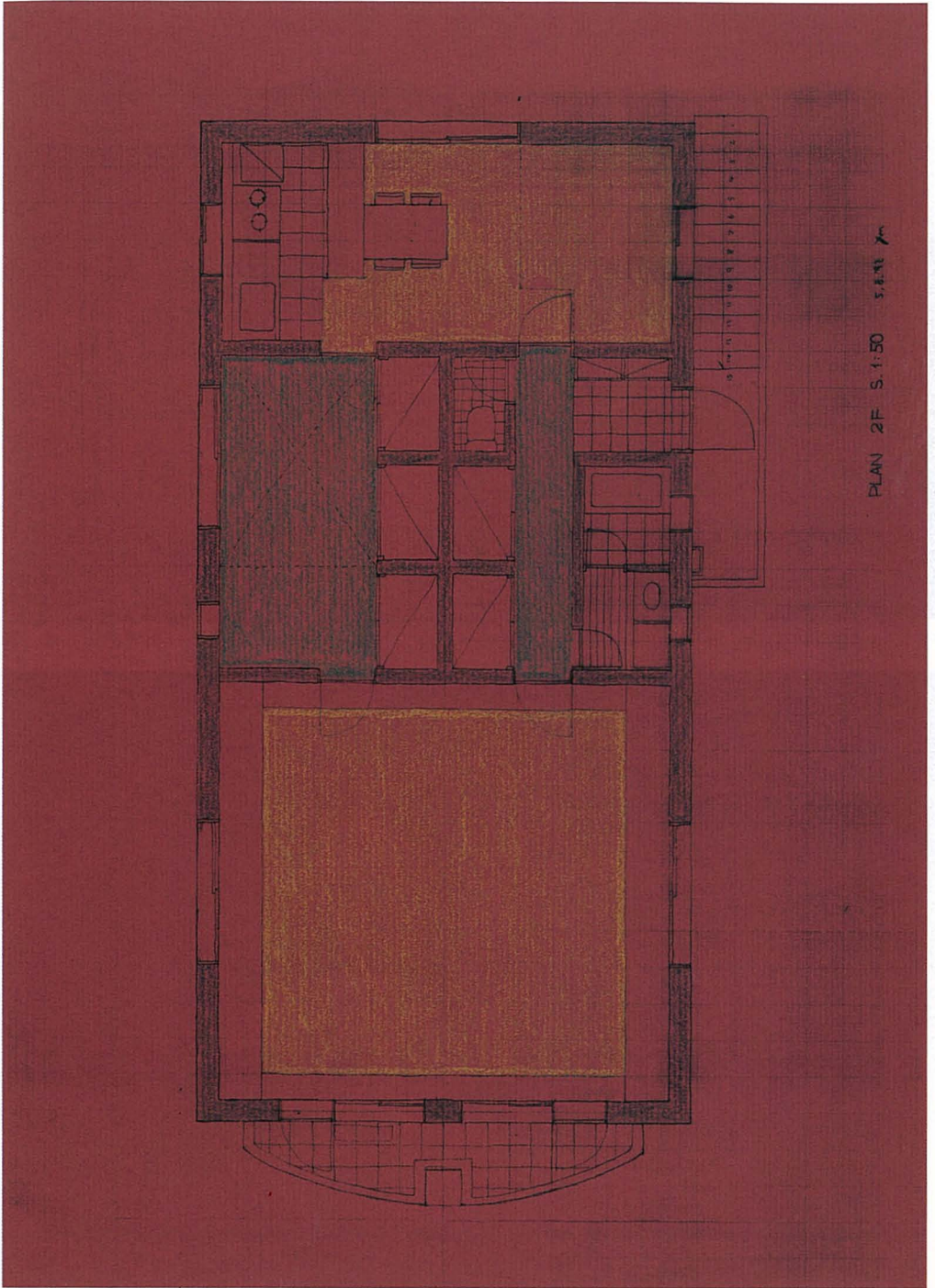
18

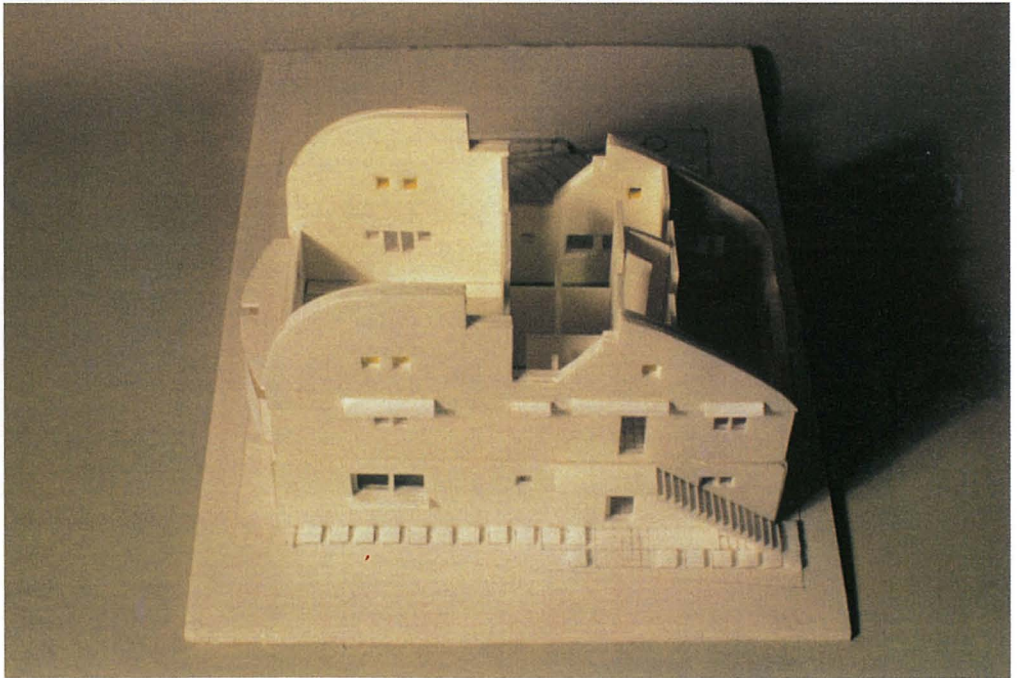
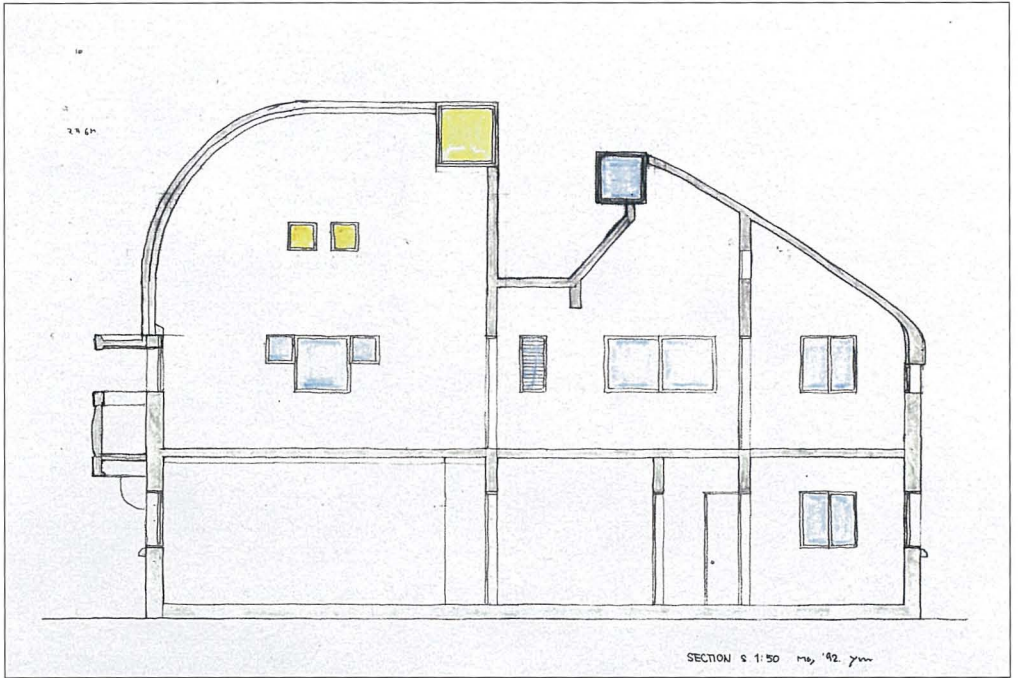


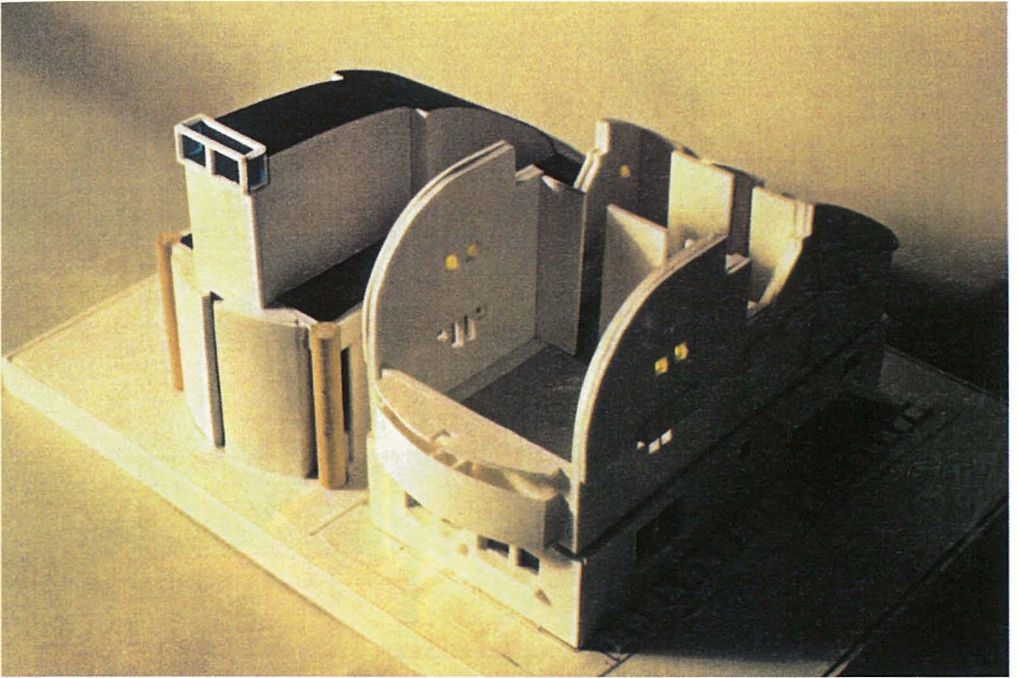
19



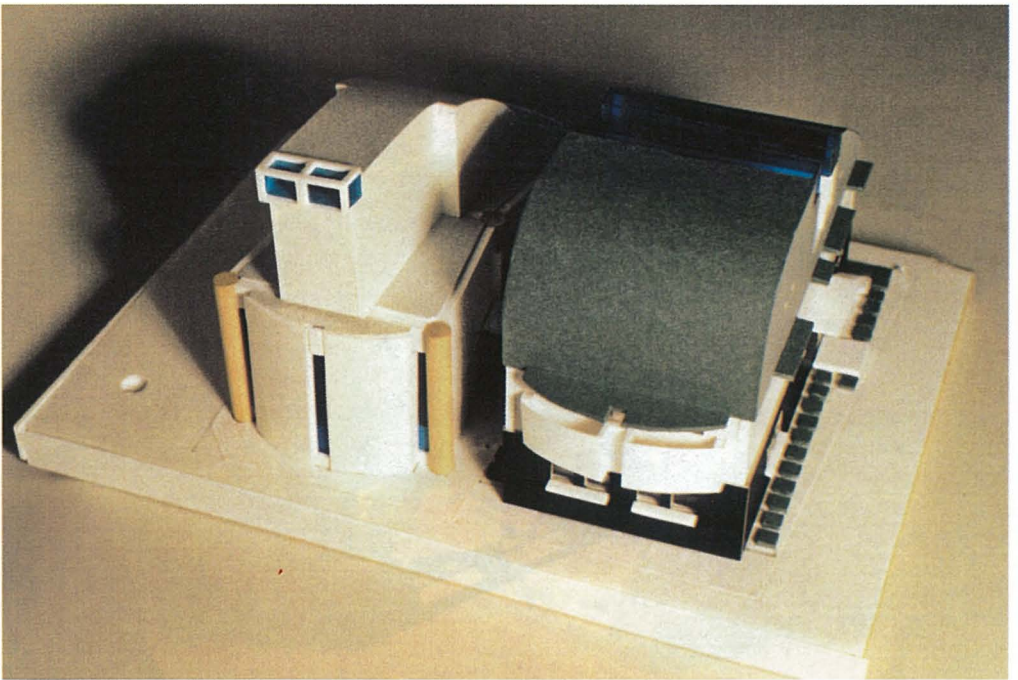
PLAN 1F 5 1:50 5.8.92



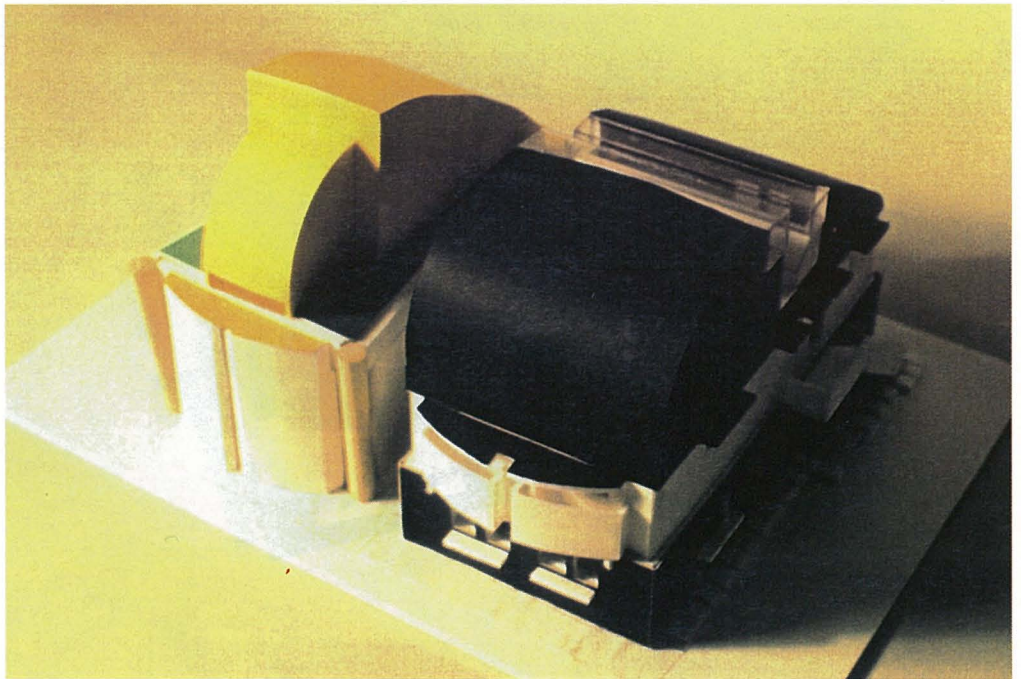
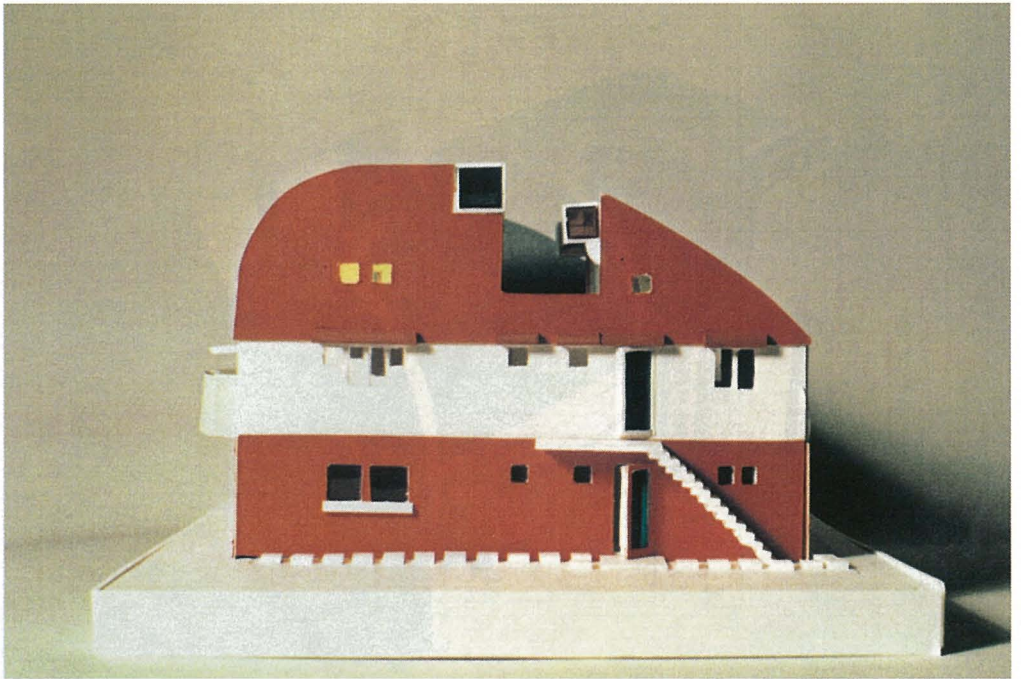


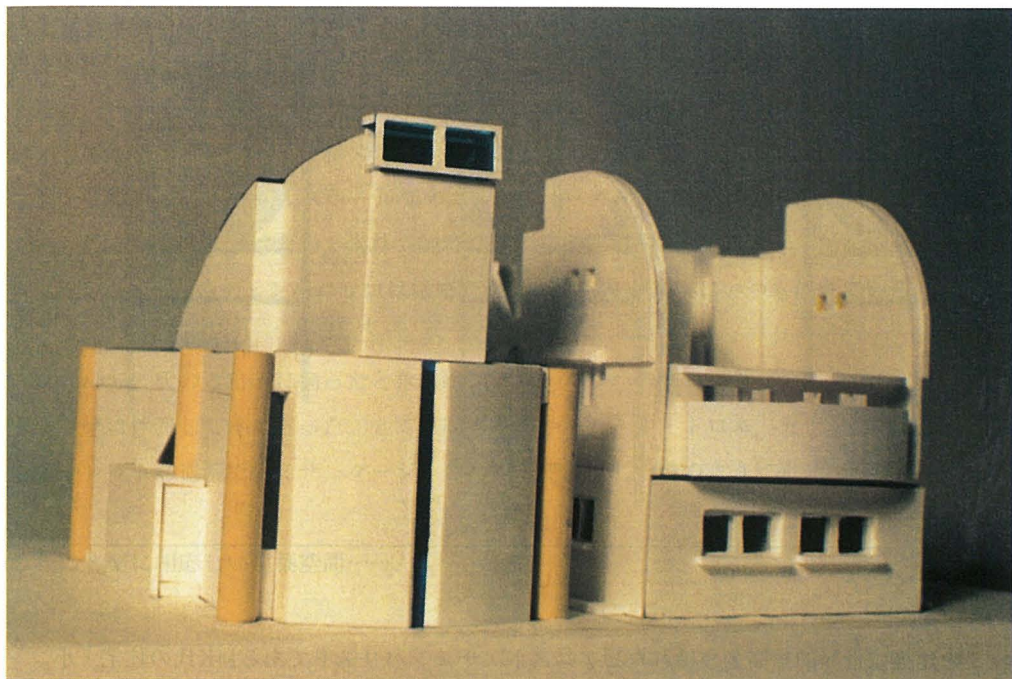


24

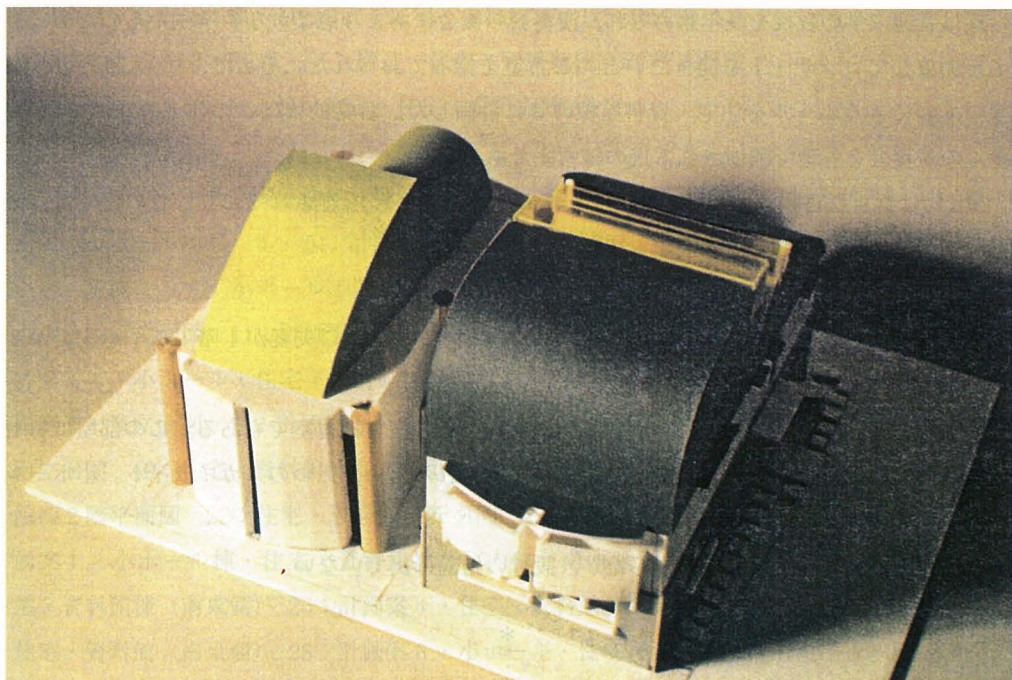


25

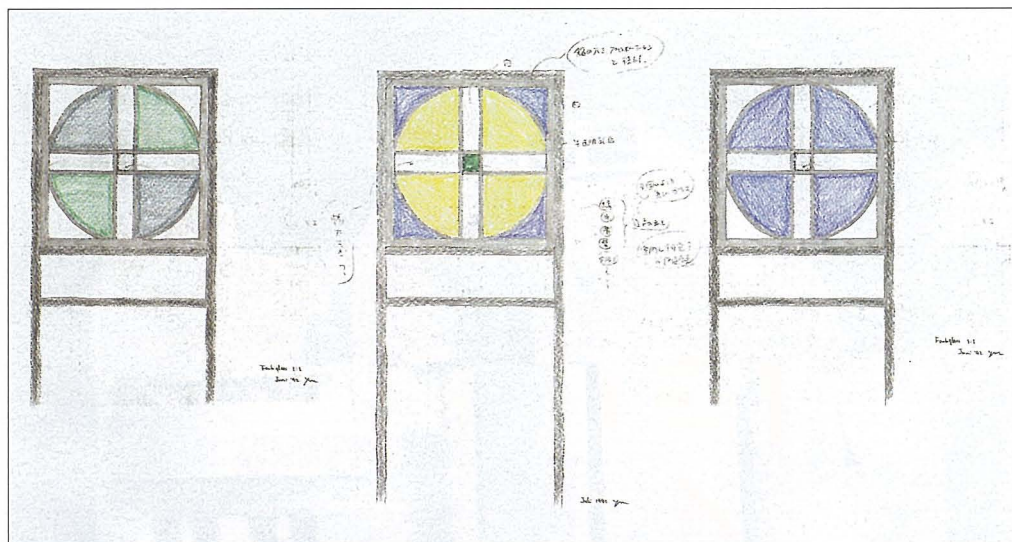




小ホールを軸にした資料館の平面図と断面図の模型（小ホール）28



資料館の平面図と断面図の模型（資料館）29



この建築は世界的に高名な優れたピアニスト・チェンバリストであるMK氏の住宅・小コンサートホール・資料館として計画された。

氏は音楽大学の教授を長年務められ、演奏会の機会にあまり恵まれない学生たちのために自宅を開放してコンサートを開きたいとのご希望を持っておられた。そこで、100人ほどのコンサートのできるホールを住宅・資料館棟の隣に計画した。日常的にはこの住宅の居間であり、多くの演奏会を各地で開催される氏の練習室である。

MK氏は貴重な古典派時代等のピアノ・チェンバロを多く所有されており、この住宅は古楽器・楽譜等の資料館としての機能も持つ。

住宅棟は3世代住居として計画されている。ご母堂・MK氏ご夫妻が1階・ご子息夫妻が2階。

ご子息夫妻も音楽家である。2階の家族室はレッスン室・練習室でもある。この部屋にアトリエ風の北の光、また、北の食事室等に南の光を入れるため、二つのスカイライト。小ホールの南に色ガラス。

内部空間等を多くの模型で検討したが、設計の結論は出ていない。

*

学生るとき、前川國男設計の東京文化会館でMK氏の演奏をはじめて聴いた。ヘルマン・ブ

ライのシューベルト歌曲の伴奏。やさしく思いやりのある演奏だった。また、村野藤吾設計の日生劇場でオーレル・ニコレとのバッハ。厳しく理知的なフルートと息のあった、光がさすような暖かいチェンバロ。アンコールは武満徹がニコレに捧げた曲。後ろの席に故武満氏。ガウディ風建築空間とバッハ・武満・ニコレ・MK氏の音空間との不思議なレスポンス。

師・磯崎新設計・カザルスホールでのエルンスト・ヘフリガーとのドイツ歌曲の伴奏では、ふたりの人柄が音にとけあい、素朴で純粋な音の空間が室内を満たした。

MK氏のバッハのチェンバロソロは緻密だが、ぬくもりが音楽にいつも流れている。

はじめて、氏のご自宅に伺ったとき、ヘンデル・バッハのブロックフレーテ・フルートソナタを気軽に伴奏してくださった。とても吹きやすかった。ル・トロネ、セナンク修道院、ラ・トゥーレット修道院でのミサ、タージ・マハル等で演奏した時のように幸せな時間。

氏の音楽に相応しい建築空間……。

*

計画地面積：280.02㎡ 建築面積：小ホール棟・91.39㎡・住宅・資料館棟・87.75㎡

延床面積：小ホール棟・119.39㎡・住宅・資料館棟・175.50㎡

構造：小ホール棟・RCラーメン構造・住宅・資料館棟・RC壁式構造

建築最高高さ：小ホール棟・9.5m・住宅・資料館棟・9.0m

1：計画案1・小ホール・住宅・資料館（南側） 2：配置図（計画案2屋根伏図） 3：計画案1・小ホール内部 4・5：計画案1：住宅・資料館内部 6：小ホール2階平面図 7：小ホール内部 8：小ホール1階平面図 9：計画案1・小ホール（北側） 10：計画案1・小ホール東立面図 11：計画案1・小ホール（西側） 12：計画案1・小ホール断面図 13：計画案1・小ホール・住宅・資料館棟（南西側） 14：計画案2：小ホール南立面図 15：計画案2・東立面図 16：計画案3・南立面図 17：計画案3・東立面図 18：住宅・資料館棟南立面図 19：住宅・資料館棟東立面図 20：住宅・資料館棟1階平面図 21：住宅・資料館棟2階平面図 22：住宅・資料館棟断面図 23：住宅・資料館棟2階内部（西側） 24：計画案1・小ホール棟・住宅・資料館棟2階内部（南西側） 25：計画案1・小ホール棟・住宅・資料館棟（南東側） 26：計画案4・住宅・資料館棟（東側） 27：計画案5・小ホール・住宅・資料館（南東側） 28：計画案6・小ホール・住宅・資料館（南西側） 29：計画案7・小ホール・住宅・資料館（南東側） 30：ステンドグラス計画案